

市立銚子高校 同窓会だより

銚子市立銚子高等学校
同窓会報
第14号

発行
銚子市春日町2689番地
TEL 0479 (25) 0311
FAX 0479 (23) 4441
市立銚子高校同窓会
発行責任者 伊勢崎 翼
編集長 岡根 重雄
印刷
三友舎印刷



人を育てる
同窓会長
伊勢崎 翼

同窓会会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より同窓会活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京五輪の派遣選考を兼ねた水泳日本選手権100mバタフライの表彰台で、卒業生の飯塚千遥選手（筑波大学）が、池江選手と笑顔で手を振る姿が印象に残ります。多くの感動を生み、世界に希望を与えた五輪が閉幕しました。

さて、本年度も総会を始め、同窓会関係行事がやむなく中止となりました。総会に向け開催予定の幹事会については、事前に「令和3年度議案書」を送付、書面にて審議を依頼しましたと

ころ、提出議案6件につきましては、すべて原案どおり議決することができました。お忙しい中、ご回答くださいました皆様には、改めて感謝申し上げます。

私事で恐縮ですが、ここ10年来「銚子の歴史」をテーマに、「郷土の偉人」、「田中玄蕃、崎山治郎右衛門、濱口儀兵衛、濱口吉兵衛、庄川左左衛門」を調べてきました。については、「郷土の偉人」を全国に発信したいという思いから紙面をお借りし、今回は日本の近代医療発展に貢献

銚子の感染症予防にも尽力したヤマサ醤油の濱口梧陵（七代儀兵衛）を紹介し、梧陵は「人を育て、人を通して、社会に貢献する」という高い理想の下、数々の業績を残しました。

幕末の日本医学界は、「西に緒方洪庵あり、東に佐藤泰然あり」と謳われました。濱口梧陵は、東大医学部の前身お玉が池種痘所の復興・再建に努めると共に、当時の日本医学界の蒼々たるメ

ンバーの佐藤泰然、佐藤尚中、佐藤舜海、関寛齋を支援します。佐藤泰然は佐倉藩主堀田正睦の招聘で藩医となり、病院兼蘭方医学塾「佐倉順天堂」を開設

その治療技術は当時の世界最高水準と言われています。

安政5年（1858）、濱口梧陵は関寛齋を江戸の西洋種痘所に派遣し、伊東玄朴、三宅良齋の下で、コレラ予防法を学ば

せました。三宅良齋は、銚子に西洋医学をもつて最初に開業した医師です。2年後の安政7年（1860）、寛齋は長崎に留学、ポンペの下で西洋医学を学び、「銚子のコレラ」防疫に努めました。

佐藤泰然の次男である松本良順はポンペを補佐し、長崎大医学部の創設にも貢献しました。また、地元銚子の高神村小畑の高崎藩医伊藤毅齋は、地域医療に貢献した高潔な医師の一人です。

こうして、濱口梧陵は日本の近代医療発展に貢献すると共に、日本の医学界とパイプを築きました。幕末、佐藤泰然・尚中は毎月日を定めて、銚子本通りの大坂屋薬局で出張診療し、昭和に入り、佐藤恒二（佐藤舜海の養嗣子）は毎週、関谷病院で出張診療するまでになり、その後

の銚子市医師会発展の基盤がここに築かれました。濱口梧陵は数々の社会事業を手がけました。特に医学への支援は厚く人々から感謝されました。

最後になりましたがコロナウイルス禍、皆様にはくれぐれもご自愛ください。生徒の皆さんには、昨年来の「学校の新しい生活様式」を踏まえ、落ち着いて勉学に励むことができよう、同窓会としても応援していきたいと思ひます。

また、会員の皆様には、これまでのご協力とご支援に感謝申し上げますとともに、皆様のご多幸とご活躍を祈念申し上げます。

（国公立大76）※（ ）内は浪人生
京都大1、東北大1、山形大1、福島大5、茨城大13（1）、筑波大2、宇都宮大5、群馬大2、埼玉大4、千葉大6（2）、電気通信大1、富山大2、信州大2、静岡大2、三重大1、釧路公立大3、秋田県立大1、茨城県立医療大1、前橋工科大3、群馬県立女子大1、高崎経大1、千葉保健医療大7、東京都立大1、神奈川県立保福大1、新潟県立大1、長野大1、諏訪東京理大1、諏訪県立理科大5、大阪府立大1、沖繩県立大1、（大

（私立大学82）東海大医1（1）他37、東京歯科大1、早稲田大（2）、慶応大2、上智大、東京理科大3、学習院1、明治22（2）、青山学院大4、立教大7（1）、中央大11（4）、法政大16、日本大43、東洋大17、駒澤大10、専修大6、北里大7、順天堂大3、国際医療福祉大29、千葉科学大29他

（民間企業4）千葉銀行、銚子信用金庫、かとり農業協同組合、東洋合成（株）
（公務員12）国家公務員（税務）1、東京特別区Ⅲ類2、千葉県職員1、千葉県警察事務1、銚子市職員1、旭市職員1、神栖市職員3、鹿島地方事務組合消防1、茨城県学校事務職員1

同窓会会員数（卒業生総数）

	回数	計	
旧制中学校	8	668	
併設中学校	2	51	
旧銚子高等学校	普通科	60	18,575
	工業科	48	3,500
旧銚子中学・高校合計		2,2794	
銚子西高等学校	普通科	30	6,547
	看護科 (専攻科)	29 2	1,169 ※73
銚子西高校合計		7,716	
銚子高等学校	普通科	13	3,814
	理数科	10	421
	看護科 (専攻科)	2 4	77 ※141
総合計		34,864	

※専攻科は全員本校看護科卒業生（平成31年3月）

令和2年度進学状況

種別	普通	理数
国公立大学	31	24
国立大学校・短大	0	0
私立大学	179	16
私立短大	6	0
専門学校	31	0

進学（合格）

（国公立大76）※（ ）内は浪人生
京都大1、東北大1、山形大1、福島大5、茨城大13（1）、筑波大2、宇都宮大5、群馬大2、埼玉大4、千葉大6（2）、電気通信大1、富山大2、信州大2、静岡大2、三重大1、釧路公立大3、秋田県立大1、茨城県立医療大1、前橋工科大3、群馬県立女子大1、高崎経大1、千葉保健医療大7、東京都立大1、神奈川県立保福大1、新潟県立大1、長野大1、諏訪東京理大1、諏訪県立理科大5、大阪府立大1、沖繩県立大1、（大

就職

（私立大学82）東海大医1（1）他37、東京歯科大1、早稲田大（2）、慶応大2、上智大、東京理科大3、学習院1、明治22（2）、青山学院大4、立教大7（1）、中央大11（4）、法政大16、日本大43、東洋大17、駒澤大10、専修大6、北里大7、順天堂大3、国際医療福祉大29、千葉科学大29他



夢をカタチに
「市銚魂」



校長 宮内 輝久

昨年の4月に着任し、1年が経過しましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、「通常の学校生活」を送ることができずにいます。

そのような状況下において、伊勢崎会長をはじめ同窓会の皆様には、本校の教育活動に対し、多大なる御支援と御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

感染防止のため、同窓会総会等の行事も軒並み中止をせざるをえず、同窓会会員の皆様とお会いすることもできず大変残念に思っています。

さて、コロナ禍において、学校では、生徒や教職員が丸となつて、感染防止に努め、何とかコロナを乗り越えようと努力を続けています。

昨年度は、2か月間に及ぶ臨時休校などがあり、生徒の学習活動や進路状況に影響が出るのではないかと危惧したところですが、生徒や教職員の努力の成果で、何とか教育活動を継続することができました。

卒業生の進路状況については、特に進学において「大学入試共通テスト」に変わった初めての大学入試ということもあり、様々な影響があるのではないかと思われました。しかし、生徒の努力と教職員の丁寧な指導により、国立大学に76名が合格し、私立大学等についても例年以上の合格者という結果となりました。

また、就職においても難関な公務員試験にも多数合格し、就職希望の生徒は全員就職することができました。

部活動については、昨年からの引き続きコロナ禍での活動が制限される中、陸上競技部と弓道部が関東大会出場、書道部が高野山競書大会で「金剛峯寺賞」受賞など、素晴らしい活躍をしています。

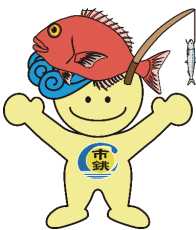
今年度は、学校のスローガンとして「夢をカタチに 市銚魂」をかかげました。コロナに屈することなく、生徒及び教職員が丸となつて「夢」の実現を目指そうという意味を込めました。書道部の生徒に文字を作成してもらいロゴをデザインしました。また、

生徒が学校のイメージをもとに案を考え、全校生徒の投票によりスクールキャラクターとして「こっちよう」が誕生しました。日の出をイメージした黄色い体、頭には銚子の名産「金目鯛」、髪の毛は「波」背中には、夢に向かって羽ばたく蝶のような羽、そして胸には校章が描かれています。「2校」が統合して生まれたという意味も込めて「こっちよう」と名付けられました。生徒会では、予算的に難しいと思いますが、将来的には「着ぐるみ」を作成し、文化祭などの学校行事で学校を盛り上げて行きたいと考えています。

このようなスローガンやスクールキャラクターを通して、生徒の「愛校心」を育み、より一層の発展を図って行きたいと考えています。同窓会の皆様には、引き続き母校に対する御支援と御協力をお願いいたします。

夢をカタチに Itcho Spirits 市銚魂

スクールキャラクター
「こっちよう」



応援委員会チアの軌跡

応援委員会顧問 寺口 智子

「誰かを応援することで自らも輝く」これが応援委員会の在り方だと私は思っています。応援委員会の生徒たちは誰に教わったわけでもないのに、笑顔で応援し、他が為に汗を流し、熱い思いを込めて応援します。

他校の応援委員会は、夏の野球応援のために臨時の募集をし、有志生徒で結成されることが多いのですが、私が6年前に本校に着任した時には、既に応援委員会が独自の活動をしていました。委員会でありながらチアのメンバーが、部活動のように新入生を勧誘し、6月の文化祭に向けて練習を行います。文化祭では十数曲、30分程の発表を行い、毎年300人以上の方が観覧してくださいます。チアのメンバーは、ダンス経験者も在籍していますが、ほとんどが未経験者で、先輩からダンスの振り方を教わり、体重移動やステップに苦労することも多くあります。最初は振りを覚えるのも苦労しますが、踊り込んで振りを覚えると曲がゆっくりに聞こえてきます。その時には振りが早くなつてしまふことがあります。音をよく聞いて曲に乗って踊ることが肝要となります。

文化祭練習と同時進行で7月の野球応援に向けての練習も行います。千葉県の高校野球応援

の慣例で、選手一人一人に事前に曲を選んでもらい、その選手がバッテリーボックスに立つ間は、その曲を流し続けます。演奏するのは吹奏楽部の皆さんですが、試合運びによっては急な選手の交代があります。試合には登録された20人の選手が出場しますので、吹奏楽部は20曲十校歌を暗譜して臨みます。チアは、事前に選手の氏名と曲名を画用紙の表裏に書いたカードを作成し、有志生徒から選抜される副団長がそれを掲げ、選手の名前を呼びながら踊り応援します。一般有志の生徒も球場に赴き、同じく選抜された団長に従い、歌い、選手の名前を呼び応援します。バッテリーボックスに立つ選手は、心強く、気分も高揚し、自分の曲をずっと聞いていたい気持ちになると言ってくれます。試合後には、応援に使用したカードにチアからのメッセージを書き込み選手に渡す応援委員会の引退式も行います。選手とチアの温かい交流の時間となっております。

野球応援で3年生のチアが引退すると、1、2年生は秋のスポーツ大会開会式での発表に向けて練習を始めます。5分程度ですが、文化祭とは違い、全校生徒の前での発表となるので、チアのメンバーは文化祭よりもプレッシャーを感じながら練習を進めます。当日は、緊張した面持ちで曲が始まりますが、いつの間にか皆全開の笑顔で踊っています。発表後は、達成感や

解放感、昂揚感を味わいながらクラスへと戻っていきます。私も一緒に踊ったことがあります。私たちが、たくさんの生徒から、良かつたよ。先生すごいね。と、声をかけて貰え、とても嬉しい気持ちになったことを覚えていきます。

これらの例年の行事を行っていたところ、チアが存在を知った地域の方から、イベント出演のお誘いを受けるようになりました。銚子警察署生活安全課の振り込め詐欺防止イベントや黒潮よさこい祭り、教習所のイベント等で発表させていただき、地域を盛り上げようという気持ちをもち、たくさんの方々の前に出演出来るようになりました。その様子の取材を受け、新聞に掲載されることもありました。学校外での発表には、送迎やチアのメンバーの肖像権の扱いについて、保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、大変有難く思っております。

年間をとおして活動を行うようになり、生徒たちもイベントに向けて計画的に練習を行えるようになってきました。令和2年の冬には、サブライズで卒業生の先輩やその保護者に向けて、卒業式の放課後にダンスのプレゼントを準備していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国一斉臨時休業の措置が取られました。2月末に急遽、練習していたダンス動画を撮影し、編集を加え、卒業生と教員のみで挙行された卒業式の日にSNSを利用して

先輩に送りました。卒業おめでとう、今までありがとの言葉は直接伝えることはできませんでしたが、動画をチアの卒業生達は集まって視聴し、後輩への感謝を動画で返してくれました。

6月に学校は再開したものの、部活動の対外試合が制限され、全国高等学校野球選手権が中止となり、野球応援ができませんでした。学校行事も厳選された文化祭は中止となりましたが、文化委員会のご尽力により、夏季休業中に文化祭の代替行事の開催が計画され、生徒たちは目的を持ち活動を開始することが出来ました。しかし、3年生の中には、8月末までチアの練習を行い、その後受験勉強に取り組むのでは不安があるという理由から、文化祭不参加の選択をする生徒もいました。3年生チアメンバーは、文化祭の参加・不参加に関わらず、お互いに応援し合おうという結論を出し、それぞれ時間をすこすことになりました。

文化祭に向けて、真夏の屋上で暑さに耐えながら練習を進めていきましたが、感染拡大を危惧し、無観客実施が決定され、生徒たちは声をあげて泣き、悔しがりました。当日は、文化委員会の生徒により発表の様子を学校限定 YouTube に配信され、在校生や保護者にご覧いただくことが出来ました。また、コロナ禍で対策を取りながら文化祭を開催するということで、NHKの取材を受け、首都圏ネット

ワーク番組内でダンス発表の様子や感極まって涙を流す様子が放送されました。また、この模様は、年末の紅白歌合戦で、コロナ禍の社会状況を振り返るVTR内でも放送されました。目標を絶たれ、辛い思いはしたものの、生徒たちは気持ちを切り替え、立派な発表を行ったご褒美と思えました。

また、日本テレビのスッキリという番組内で、コロナ禍のため大会中止や発表の場の無くなった高校生に向けて、ダンスONNEプロジェクトという動画募集の企画が始まり、1、2年生のチアメンバーで応募することになりました。撮影と編集は校長先生にお願いし、練習を重ね、学校内や銚子マリーナ、君ヶ浜、銚電犬吠駅の広場で、チアの保護者の山口さんにもご協力いただき、ドローンを使用して作品を作り上げました。

スキリのスタッフが学校へ取材に訪れ、番組内で生徒の練習の様子を紹介され、とても嬉しく誇らしい気持ちになりました。全国放送された反響もあり、たくさんの方から賛辞を受け、市民の方から素晴らしい作品を見せてもらったとお電話を頂いたこともありました。

令和3年もコロナ禍から脱することは無く、全国高等学校野球選手権は開催されるものの、入場者数や応援方法に制限があり、応援委員会は球場には入れませんでした。応援委員会として野球部を応援したいという声

が上がり、校内壮行会を実施しました。チアは吹奏楽部の演奏する校歌に合わせて踊り、皆で作ったミサンガを野球部に手渡すことが出来ました。

文化祭は、密を避け、サブアリーナで人数を制限し発表しました。声援を受けることもなく、整然とした中で発表でしたが、今年も文化委員会のご尽力で配信され、たくさんの方に見て貰うことが出来ました。チアのメンバーは、本当はたくさんの方に自分たちのダンスを見ても良かったかった、声援を聴きたかった、どうして自分たちの代にコロナ禍となってしまったのか、複雑な気持ちを抱えながらも笑顔で踊っていました。彼女たちの気持ちが痛いほど伝わり、涙が止まらず視野がぼやけ、せつかくの発表をほとんど直視出来ませんでした。

今年も、ダンスONNEプロジェクトの企画が始まり、校内だけでなく屏風ヶ浦や君ヶ浜、銚子電鉄の車内での撮影を計画しました。各所へ撮影の依頼をする、昨年の作品をお褒め下さり、快くご協力いただくことが出来ました。この原稿を書いている今、撮影期間の真っ最中で、熱さや日焼けと闘いながら、心地よい疲労感を味わっています。

今年の文化祭で、「にこっちゃん」という市銚のマスケットが登場し、校長先生のご尽力でダンスを踊るようにプログラムされた、ダンスONNEプロジェクトの動画の中で生徒と一緒に

踊ります。にこっちゃんのような切れのあるダンスも是非ご覧いただきたいです。

本来、応援委員会のチアは、他が為にあるべき存在です。私は「誰かを応援することで自らも輝く」生徒を指導し育てなければなりません。しかし、現在ではたくさんの方々の応援を頂いております。生徒たちの直向な姿や曇りのない瞳、熱い汗が人の心を動かしているのだと思います。明るい笑顔でチアが踊ることで、世の中を少しでも明るくする、そんな恩返しをしたいと思います。明日も生徒と汗を流し是非放課後に特別棟3階の屋上へ足をお運びください。キラキラした笑顔でチアたちがお迎えいたします。



卓球	バドミントン	バドミントン	ラグビー	サッカー	弓道	陸上競技	剣道	柔道	バドミントン	バドミントン	バドミントン	バドミントン	硬式テニス	ソフトテニス	野球	部活動名	部員数
4	0	23	4	30	15	14	6	4	0	21	0	13	15	9	27	男子	
1	22	3	2	4	18	25	4	3	16	2	26	4	8	11	6	女子	

※1・2年生のみの集計数

合計	生徒会本部	家庭同好会	合唱	JRC	茶道	吹奏楽	演劇	美術	書道	写真	英語	文芸	華道	科学	水泳	空手道
220	5	0	2	2	0	4	1	0	1	3	4	2	0	8	1	2
320	4	5	12	12	16	21	6	2	10	27	18	9	6	4	1	12

職業人講話 1年生を対象とした、卒業生による職業に関する授業を10月14日(木) 10:00～11:30(予定)に行う予定です。講師の皆さんです。(敬称略)

番号	業種・系統	お名前 (敬称略)	所 属
1	医師	伊良部 真一郎	聖隷浜松病院
2	介護師	菅谷 智之	さざんか園福祉教育センター
3	消防士	金井 淳輝	旭市消防本部
4	銀行員	鈴木 雄大	銚子信用金庫
5	弁護士	袖山 一帆	袖山法律事務所
6	応用化学	向後 秀夫	三菱ケミカル株式会社
7	看護師	井藤 李奈	国保旭中央病院
8	教員	清野 祥啓	銚子市立清水小学校
9	研究員	阿瀬 貴博	東京大学 大気海洋研究所 共同利用共同研究推進センター 陸上研究推進室
10	工学系	未定	

ホームページ開設のお知らせ **市立銚子高校同窓会** 住所変更もできます

終身会費納入者一覧 会費の納入をお願いします 年会費 1,000円

振込先：郵便局 口座名：銚子市立銚子高等学校同窓会 口座番号：00100-2-189041

令和2年4月より令和3年3月まで納入分 (卒業年順・敬称略)

一年は早いものです。つい忘れがちなので是非この機会に終身会費をお願いします。(10,000円)

昭和24年卒 鶴月 幸治 高橋 昭治 昭和26年卒 椎名 國夫 昭和29年卒 石井 武 (関根) 八木 悟 平山 惟美 昭和32年卒 常板 一正 石毛 晴 昭和35年卒 平山 暁 井ノ口 久利	(加瀬) 後藤 洋一 太刀川 讓 昭和37年卒 石橋 意仗 (植松) 進士 照子 (高田) 石橋 和枝 昭和38年卒 安藤 勝男 昭和39年卒 (金尾) 石橋 澄子 昭和40年卒 (鶴沢) 山田 幸子 (坂尾) 吉田 明 (岡尾) 三木 理美 (熱田) 佐竹 正明	(宮内) 加瀬 陽子 昭和41年卒 白鳥 廣蔵 伊東 英隆 佐野 章 昭和42年卒 園山 守之助 西坂 幸夫 神原 忠義 昭和43年卒 五木田 良子 籀木 雅幸 宮内 豊久 檜山 和夫 昭和44年卒	(湯浅) 塚原 栄美子 (藤崎) 松下 典子 昭和47年卒 (谷口) 志村 宏子 昭和48年卒 鈴木 佐忠 昭和49年卒 高岡 茂 (秋山) 佐久間 啓子 藤田 稔 新川 光俊 宮内 信雄 昭和52年卒 (古沢) 松井 美恵子 昭和53年卒	(宮口) 松本 牧子 (高崎) 杉嶋 勇 伊勢 史朗 (市田) 水野 明子 昭和54年卒 (清水) 佐伯 浩子 伊東 昌子 長谷川 恵子 (田村) 徳永 喜代美 (嶋田) 菅谷 淑子 伊藤 聡 森寄 正幸 昭和55年卒 日下部 直隆 (伊藤) 松原 尚子	宮内 稔由紀 (柄井) 武田 美佐子 古田 正樹 宮内 修 昭和59年卒 渡辺 公雄 平成元年卒 垣沼 孝一 鈴木 勝利 石橋 智子 平成6年卒 菅谷 洋子 川津 智美 根本 睦子 篠塚 明輝	平成11年卒 岡野 誉 平成18年卒 伊東 達哉 平成21年卒 玉井 康文 平成26年卒 山本 朱夏 平成31年卒 石津 舞帆 永坂 優奈 土居 琴音 本嶋 健人 山口 雄生 令和2年卒	林 母恵 鈴木 健太 星野 那月 丸山 ほのか 本嶋 愛香 菅谷 有香 中野 志保 岩瀬 弘尚 鈴木 智大 堀江 琴海
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------



令和3年度 同窓会 会計

(単位 円)

Table with 2 columns: 項目 (Income/Expense), 金額 (Amount). Rows: 収入金額 (2,210,000), 支出金額 (2,210,000), 差引残高 (0).

収入の部

(単位 円)

Table with 3 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度決算額. Rows: 1 入会金 (1,268,000 / 1,240,000), 2 会費 (1,000,000 / 1,102,000), 3 寄付金 (0 / 0), 4 繰越金 (1,938,423 / 2,219,627), 5 雑収入 (3,577 / 17), 収入合計 (4,210,000 / 4,561,644).

支出の部

(単位 円)

Table with 3 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度決算額. Rows: 1 卒業記念品費 (200,000 / 190,798), 2 生徒活動支援費 (400,000 / 298,661), 3 行事補助費 (50,000 / 0), 4 会運営費 (150,000 / 26,205), 5 会議費 (100,000 / 35,674), 6 委員会費 (50,000 / 19,500), 7 記念品費 (50,000 / 16,000), 8 接待交際費 (50,000 / 0), 9 印刷費 (550,000 / 411,400), 10 通信運搬費 (1,700,000 / 1,584,983), 11 奨励金 (200,000 / 40,000), 12 慶弔費 (100,000 / 0), 13 予備費 (610,000 / 0), 支出合計 (4,210,000 / 2,623,221).

令和3年度 同窓会基金 会計

(単位 円)

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows: 収入金額 (6,740,000), 支出金額 (0), 差引残高 (6,740,000).

収入の部

(単位 円)

Table with 3 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度決算額. Rows: 1 繰越金 (6,736,754 / 6,736,570), 2 積立金 (0 / 0), 3 雑収入 (3,246 / 184), 収入合計 (6,740,000 / 6,736,754).

支出の部

(単位 円)

Table with 3 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度決算額. Rows: 1 繰越金 (0 / 0), 2 施設整備費 (0 / 0), 収入合計 (0 / 0).



同窓会 REPORT



総会報告

7月25日(日)に開催予定の総会は、新型コロナウイルス感染症が流行し、終息の見通しも立たない状況を受け、会員の皆様の御健康を考慮し、中止とさせていただきます。なお、総会と同日に予定されていた講演会、懇親会につきましても中止とさせていただきます。また、総会開催の中止に伴い、幹事会の議決をもって総会の決議に代わるものとさせていただきます。

なお、幹事会は書面での開催となりました。令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画・予算案、執行部役員案ほか6つの議案について、いずれも承認多数で原案どおり議決されました。



令和3年度同窓会事業計画

Calendar-style table of events from April to September. Includes dates, event names (e.g., 入学式, 卒業証書授与式), and locations (本校).

令和3年度 同窓会役員

Table of officers and members with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 卒年 (Graduation Year). Lists roles like 会長, 副会長, 会計, etc.

あの人・この人 あの人・この人

安波（あんば）の 照雄さんのこと



伊藤 哲男
(S44年卒)

前回の東京オリムピックから60年近い歳月が流れました。私の母校の波崎東小学校、波崎一中と本高校の先輩に、陸上競技砲丸投げで、第4回アジア大会金メダリストの日本代表選手がいました。名前は糸川照雄さんと言っています。年齢は丁度私より十歳上、照雄さんの本家筋の信仰する大杉神社（安波さま）を通称屋号とし、地元では「安波（あんば）の照雄さん」と呼ばれておりました。開催の何日前だったかに母校の中学校を訪れて、朝礼でご挨拶されたのを覚えております。ガツガツとした体格で赤のブレザーにアイボリーのパンツがとてもカッコ良かったですね。そのあとは同日に、地元町内会主催の壮行会が、地元集会所の浪切不動尊であった様です。オリムピック開会式当日の中継は目を凝らして見ましたが、残念ながら見逃してしまいました。陸上競技投げの本番では奮闘すれど及ばず、オリムピックでは予選で敗退してしまいました。しかし、地元では第4回アジア大会優勝以

来、超ヒーローには変わり有りません。その二年前には、アジア大会の金メダリストとして、母校の小学校で、砲丸投げを披露して頂いたこともありました。照雄さんの中学進学については、当時は学制が変わって間もなかった為に、グラウンドを生徒が整備していた波崎一中ではなく、渡船で銚子に渡り、徒歩で銚子三中に通ってたとの証言も得ました。そこで陸上競技との出会いがあったかも知れません。さらに本校の前身であった市高（一高）へと進み、本格的なコーチを受け、才能が開花したのでは無いでしょうか。そして中央大学へと進み、アジアの頂点へと登り詰めます。

私は銚子の東岸寺保育園へ通いましたが、当時の銚子へ通う中高生のなかで、一際カッコ良かったのが市高生でした。家の前が渡船場だったこともあり、利根川沿いの通りと、我が家の脇の路地から集まり、乗り合わせて目立ったのが、白線入りの帽子でした。マントこそ羽織ってませんでした。私は銚子の東岸寺保育園へ通いましたが、当時の銚子へ通う中高生のなかで、一際カッコ良かったのが市高生でした。家の前が渡船場だったこともあり、利根川沿いの通りと、我が家の脇の路地から集まり、乗り合わせて目立ったのが、白線入りの帽子でした。マントこそ羽織ってませんでした。

照雄さんは中央大学卒業後は東急電鉄に入社し、その後は同社の系列会社で活躍されたあと、東急不動産で定年前に亡くなられたかと思えます。私の家の隣だった照雄さんの本家や親戚、銚子への通学路だった路地を、海岸に向かつて行く途中に沢山有った親戚、時の流れと共に代替わり、転居等で

一変しております。何年前かに、本校の同窓会の幹事会の終わった後で、同窓会館に飾るモノを探していたことがあったので、色々調べたら、母校の小学校でお願いしているとの情報を得、更に調べると、数年前にご遺族に御返ししたとのことでした。桐箱に収められた立派な品だった様です。考えてみれば、学校でお預りしても、紫外線を遮る空調の行き届いた部屋は用意出来ませんからね。その後、地元からはアジアチャンピオンやオリムピック選手は出ておりません。

生涯現役宣言！



大木 乃夫恵
(S45年卒)

コロナ禍が長引く中で皆様いかがお過ごしでしょうか。一刻も早く事態が収束し、同窓会の皆様と以前のようにお会いできるのを楽しみにしております。

地元銚子でホテル経営を始めて早30年。同窓会の皆様はじめ、たくさんの方々を支えられて今日に至っております。まだまだ大変な時期は続きますが、生涯現役をモットーに頑張っていこうと思っております。また、私生活では5人の孫に囲まれ、にぎやかに過ごしております。

今から14年前、地元飲食店の方々と銚子うめえもん研究会という団体を立ち上げました。現在はその会長を務めております。目的は銚子観光の発展と個々のお店の繁栄です。日本屈指の水産資源を持つ銚子に多くのお客様に来てもらいたいと日々奮闘しております。弊社は鯖の専門店として銚子の鯖料理を開発、PRしております。毎年秋には極上鯖料理祭りを開催し、好評をいただきいております。また、サバサミットも銚子で開催し、大きな反響をいただきました。現在はイベントが出来ない状況ですが、再び開催できる日が来ると信じて活動してまいります。

このコロナ禍で気付かされたことが2つあります。1つは変化に柔軟に対応すること。もう1つは未来に希望を持つことです。大変な時期ではありますが読んで字のごとく「大きく変わる」時期です。手探り状態の中でとにかく挑戦し続けること、失敗は成功への近道だと思つて自分を奮い立たせています。これらの取り組みが必ず役に立つときが来ると思っています。賛否両論の中、オリムピックが開催されました。日本選手の躍進に感動しました。開催されるかどうかもわからない中、開催されると信じ、目標に向かって努力を続け、結果を出した選手たちから自分を信じることの大切さを学びました。やはり明けぬ夜はありません。未来に希望を持ち、今自分にできることを愚直に続けていこうと思えます。

最後になりますが、会員の皆様のご健康とご多幸、そしてますますのご活躍と同窓会のご発展をご祈念申し上げます。

「おやま」と ふるさと銚子



佐野 利男
(S46年卒)

数年前40年間務めた外務省を退官して、最後のポストであるジュネーブから帰国した際、なぜか「銚子に報告に行かなければ」という思いに駆られました。もう両親も長兄も他界していて、銚子の実家も甥が引き継いでおり、具体的に報告する人も少なくなつたにもかかわらず、そういう気持ちがあつたのです。これは何だろうかと思いつつ帰省して、何となく生まれ育つた銚子漁港から一ノ島灯台、君ヶ浜、犬吠埼灯台へと向かい、水平線を見ながら、「ただいま！」「40年間、自分なりに頑張ったよ！」という思いが自然に湧き、何となく役目をひとつ終えた気分になつたのを覚えております。46年に「おやま」を卒業して東京の大学に進み、就職し、海外を転々とした40年間、常に頭の片隅に「銚子に背中を押ししてもらっている」という意識がありました。そして肉親や恩師、友人や知人だけでなく、この碧い海と空が「味方だ」

という安心感のようなものがありました。

今、40年間の外交官生活を終えて、ある種の達成感のようなものを感じるとともに、残りの人生はご褒美に「もらったもの」だという気がしています。

そういう安心感を与えてくれる故郷を振り返るとき、必ず思い出すことがいくつもあります。中学(第二中学校)で2年間担任をされた先生が、「夜中にサイレンの音を聞くと、あれっ、うちのクラスの子に何かあったのではないかと心配になる」と良くおっしゃっていました。当時の先生方はそんな風に子供たちを見守っていたのです。また、おやまで数学を担任されていた先生は、黒板にびっしり書かれた数式を消すときに出るチョークの粉を取って深く吸い込み、「これが俺の仕事だ！」と胸を張って教育に当たっておられました。進路指導で古典・古文を担当していた老先生は、テストの成績が悪く、勉強方法に悩んでいた私が指導室に相談に行くと、何を察したのか、暖かいストーブの近くに座らせ、優しくお茶を出してくださいました。会話は殆どなかったのですが、心が温まったのを覚えています。

私にとつての「おやま」とは、「さあ、頑張つてこい！良い知らせを待っているよ」と背中を押してくれた存在であり、「銚子」とは、「悩みがあったら海を見に来なさい！」と暖かく抱擁してくれる存在であったようです。

昨秋、当時担任の大木貞雅先生

から「われは灯台守の子」という書籍が届きました。そこには父上が灯台守として全国を転々とし、ご自分も転校に継ぐ転校を経験された「自伝」が記されていました。北は留萌、滝川、稚内から南は五島列島等、まさに日本列島をまたぐように各地の灯台で勤務されたご両親のご苦労、転校先での恩師との出会い、暖かい友情、またいじめなどの経験が綴られており、胸を打ちます。映画「喜びも悲しみも幾年月」そのものです。そして、今春、大木先生の訃報に接しました。私がアメリカの大学に留学する際に推薦状を書いていただき、B・ラッセルの自伝をお饞別に頂きました。報告する先を一つ失ったような寂しさを覚えます。

最近、おやま同窓会の東京支部長を仰せつかり、世話人の方々と面白い同窓会にするよう話しています。コロナ禍で中断していますが、世話人会そのものが楽しい集まりです。故郷と高校を共有するものには、不思議と気楽な安心感を抱くものです。外国との交渉で、出し抜かれぬよう緊張していた自分が嘘のようです。今後は、なるべく多くの後輩や若い方々に参加していただき、肩の力を抜いて各人の経験などを共有できることを期待しています。同窓会はその機会を提供する場だと思います。

末筆ですが、おやま同窓会の益々のご発展を祈念いたします。

新型コロナウイルス感染症
対応の中で看護師として思うこと



五十嵐 礼子(旧姓 高根)
(S56年卒)

私は現在、国保旭中央病院の感染対策室で感染管理認定看護師として勤務している。

母校を卒業後、看護専門学校へ進学し卒業後、今の病院へ就職し手術室をスタートに数か所の部署を経て現在に至っている。感染管理認定看護師とは、日本看護協会が認定している制度で平成13年から始まり、私は平成17年に認定を受け、現在の職場で17年目を迎える。

なぜこの感染の仕事についてかというところ、それは救命救急病棟や集中治療室にいた頃に「何で、そうするの？」という疑問に対して、自分も周りもきちんと説明ができていかなかったというより、正しいことがわかっていなかった。その答えを知りたくて、感染管理認定教育へ進学をした。

感染管理の仕事は、院内感染を未然に防ぐ活動であり、マニュアルの作成、教育、研修、他の病院との地域連携などの活動を行っている。

第1波：パニック
令和2年2月大型客船の新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)の発症が報じられ、感染症の患者の搬送が始まるというニュースを

テレビで知り、当院にも搬送の依頼が来た数日後に外国籍の患者が入院してきた。かなり怖がられている未知の感染症であるため、感染したらどうしようと思いが緊張と不安な気持ちで一杯であった。自信を持って対応すれば良い筈の感染対策が、ウイルスの正体が不明で、知識、情報、そして経験がないことから不安に陥ることを経験した。この不安はやがて全職員に波及し、混乱状態になった。患者が入院したことは極秘にしていたが、それもテレビの報道で分かっていた。コロナの患者が入院しているの、病院へ行くと感染するとの風評が流れ、外来患者が激減してしまった。

同じ時期、トイレトペーパーが突然、市場から消えてしまったことも、オイルショック時のようなパニックが再来し、正しい情報(買いためは不要)が伝えられても、冷静でいられない様子があった。

また感染対策に必要なマスク、手袋、ガウン、アルコールの入荷制限があり、在庫が枯渇してしまつた物品もあった。これらのほとんどは外国製であることから、輸入が困難になってしまった。これもまた、パニックにつながっていた。

感染対策室の電話は1日中鳴りっぱなしで、どうなっているんだと恫喝されることもあり、社会全体がとにかく混乱していた。

どんな状況でも動揺せず冷静でいられるメンタルを持つことが必要だと感じた。

第2波：日頃の行いやヒトの本質を見透かされる

第1波を振り返り、不安な気持ちからパニックに陥ってしまう悪循環を変えるためには、情報をこまめに流し、現場の不安を軽減させていくことが重要であると考へた。特に委託業務を担つてくれる委託業者は、色々なことで病院職員よりも取り残されやすいことから、臨時招集をして顔の見える関係を作ることから、正しい情報を流し安心してもらえるようにした。しかし、職員2000人以上という大規模な組織では、我々のキャパシティが追い付かず、うまくいかないことのほうが多かった。

この時の学んだことは、このようなクライシス期には、普段ならできることもできなくなる。普段行っていないことは、やろうとしても更にはできなくなる。普段からの人との関係づくりが大事であることを思い知らされた。

第5波：命の選択

ニュースで報道されているが、入院ベッドがひっ迫し入院できないケースがあり、妊婦の自宅出産で新生児が死亡する痛ましい事例があったことはまだ記憶に新しい。ベッドが空くとすぐまた患者が入院することの繰り返しで、ベッド調整と称して、患者の残された命のカウントをしていること。あと半日で(退院すれば)ベッドが1床空く、人工呼吸器が1台空く、我々の脳が無意識にカウントしている。スタッフもさらに疲弊しており、「もう無理」と突然休んでしまうスタッフもいる。これが今の医療現場である。

コロナの流行はまた、終わらない。医療従事者に求められることは、強いメンタルを持ち続け、感染対策を粛々と行っていくこと。必ず終わりがくることを信じて今日も白衣に袖を通す。

おわりに、コロナで亡くなられた患者さんにおかれましては、心よりご冥福をお祈りします。また療養中の患者さんが、1日も早く元を取り戻せますようお祈りします。

人間力向上を
目指して！



安藤 正
(H13年卒)

高校時代の私は、いつも遅刻ギリギリ、ろくに勉強もせずにテストでも赤点を連発、本当に出来の悪い生徒であったと思います。今思うと、とても恥ずかしく当時の先生方には迷惑をおかけしたことを反省していますが、当時は高校から始めたサッカーの部活動が楽しくて、勉強なんてしたって意味がないとさえ思っていました。

そんな私も平成13年に高校を卒業し、大学・大学院と進学、高校時代に出来なかつた勉強をして、税理士試験に5回に渡り挑戦しましたが、一部の科目しか合格することが出来ず、税理士になることを諦めてしまいました。

その後、どのような職業に就いたらいいのか考えていたところ、知人の保険代理店の社長から保険業界に入らないかという誘いをいただき、研修を兼ねて保険会社の損保ジャパンに入社しました。保険会社だけではありませんが、営業は数字の世界です。沢山の成績ノルマがあり、特に最初は全く売れませんでした。悩んでいると、この業界に誘っていた社長から「はじめから売れないのは当たり前だ。でも決して無理に商品を売ろうとしない。まずは人から頼られるような人間力の高い人を目指しなさい。」と言われました。その言葉を聞いて、良い意味で開き直ることが出来て成績よりも人間関係の構築を第一優先に掲げ、前向きに仕事をしました。すると、様々な人達と出会うなかで少しずつ人とのつながりが生まれ、使命感とやりがいを感じながら働くことが出来るようになりました。

振り返るとこれまで順風満帆な人生とはいきませんでした。様々な人達に支えられながら昨年は千葉県保険代理店協会銚子支部の支部長、今年は銚子青年会議所理事長の職をお預かりすることになりました。まだまだ未熟者ではありますが、かつて社長に言われた人に頼られるような人間力の高い人を目指し、今後も精進していきたいと思っています。

つい最近の話ですが、私と同居の家族が新型コロナウイルスに感染し、とても辛い思いをしました。私以外は全員肺炎で入院し、母親に至っては重症化して人工呼吸器

治療が必要になり生死をさまよいました。今は家族全員無事に退院していますが、私を含め後遺症に悩まされています。コロナに感染しても基本的に治療法はありませんので、自分の免疫力で治すしかないのです。自分が感染して改めて新型コロナウイルスの恐ろしさを知りました。皆様からこれ以上の感染者が出ないことを切に願います。最後に1日でも早い新型コロナウイルス感染症の終息、皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

夢が叶う、
ふるさと銚子



加藤 友里恵
(H17年卒)

幼少期から銚子の海・山々に囲まれて過ごし、スポーツが大好きになり、陸上競技をもっと極めたいという思いで旧銚子西高校(市立銚子高校)へと進学しました。

当時の私は、学業より部活動という典型的な体育会系学生でした。今思うと部活動の為に学校に行っていたと言っても過言ではないくらい、陸上競技に没頭していました。そんな私を見て、クラスの子作ってきた『大会頑張ったらお菓子がプレゼント！(近くの洋食レストラン)行こう！』と高校生らしい

応援をしてくれました。

当時は振り返りたらずと銚子の地はスポーツに適しており、一歩外に出れば起伏のあるロードワークができ、心肺機能や足腰が自然に鍛えられていたと感じております。その成果で、私が在学中である2002年、2003年と男子が京都府で開催される全国高校駅伝に出場を果たしました。女子は男子の付き添いとして現地入りをして、全国大会の雰囲気味わわせていただきました。この出来事がきっかけにもなり、『全国で戦いたい』という思いが強くなった事を、今でも覚えています。私自身、在学中はその夢は叶いませんでしたが、高校時代に出会った方々とは今でも交友関係があり、先生、友人や先輩にも恵まれ、この高校で良かったなと思っています。

高校卒業後には城西国際大学に進学し、駅伝部に入部。高校時代達成出来なかつた全国大会出場という目標を達成することが出来ました。全国の強豪選手と競り合うことで、更に欲が増し、大学卒業後はランニング専門として就職し、実業団選手になりました。しかし、社会人1年目の冬に選手生命が危ぶまれる怪我をしてしまいました。医師からは『2年間は走れないと思ってください』と告げられました。走ることを仕事にしていた身としては、この2年間は大きく、悩みながらもエアロバイク(室内自転車)を漕いだりしてリハビリに励んでいました。そんな時、幼い頃から挑戦してみたいと思っていた『トライアスロン』に転向す

る』という気持ちで沸き上がってきました。

その後、たくさんの応援・ご支援があり、2016年、夢であったオリンピック出場が叶いました。今振り返ると、銚子で育ってきた環境は、トライアスロンに適しており、特に海で泳ぐことに抵抗がなかったことは大きなプラス要素でした。夢が叶った時、私は人や環境に恵まれて育ち、本当に幸せという思いでいっぱいになりました。

昨年、トライアスロン競技を引退し、現在はトライアスロンの普及活動、そして、銚子地域アスリートを応援するプロジェクトを計画しています。市立銚子高校卒業生はじめ、銚子地域で頑張っているアスリートをもっと皆様に知っていただきたいという思いがあります。私自身も地元の皆様の応援が物凄い力となりました。今後は、私が次世代アスリートの力になれるように、精進していきたいと思っています。

最後になりましたが、このような機会をいただきありがとうございます。

このコーナーは、同窓生皆さんの近況報告や思い出、ご意見などをお寄せいただくページです。皆さんの周りで活躍されている同窓会員の情報や近況など気軽に寄せてください。

同窓会事務局
(銚子市立銚子高等学校)
TEL 0479-12510311
FAX 0479-12314441

